

「じぶん銀行 FX 契約締結前交付書面」新旧対比表 (2023 年 10 月 30 日変更)

新 (赤文字部分が変更箇所)	旧 (赤文字部分が変更箇所)
<p>(略)</p> <p>▼じぶん銀行 FX の仕組みについて</p> <p>当行によるじぶん銀行 FX は、金融商品取引法その他の関係法令および一般社団法人金融先物取引業協会の規則を遵守して行います。</p> <p>取引の方法</p> <p>当行が取扱うじぶん銀行 FX の取引内容は次の通りです。</p> <p>a. 取引の対象は、米ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円、豪ドル/円、スイスフラン/円、NZドル/円、加ドル/円、ランド/円、トルコリラ/円、メキシコペソ/円、中国人民元/円、ノルウェークローネ/円、ポーランドズロチ/円、スウェーデンクローナ/円、香港ドル/円、シンガポールドル/円、チェココルナ/円、ハンガリーフォント/円、ユーロ/米ドル、ポンド/米ドル、豪ドル/米ドル、NZドル/米ドル、ユーロ/ポンド、ユーロ/豪ドル、ポンド/豪ドル、豪ドル/NZドルです。</p> <p>b. 取引単位は、各通貨ペア共通で、取引コースごとに取引単位を、ミニ [1,000 通貨単位]、通常 [1 万通貨単位]、大口 [110 万通貨単位以上 10 万通貨単位] とします。ただし、ランド/円、ハンガリーフォント/円に限り、ミニ [1 万通貨単位]、通常 [10 万通貨単位]、大口は取扱なしとします。</p> <p>c. 呼び値の最小変動幅は、各通貨ペア共通で、0.1 pips [対円通貨 = 0.1 銭、非対円通貨 = 0.00001 通貨] となります。例えば、対円通貨ペアにおいて 1 取引の場合、ミニ [1000 通貨単位×0.1pips = 1 円に相当]、通常 [1 万通貨単位×0.1pips = 10 円に相当]、大口 [10 万通貨単位×0.1pips = 100 円に相当] とします。ただし、ランド/円、ハンガリーフォント/円に限り、ミニ [1 万通貨単位×0.1pips = 10 円に相当]、通常 [10 万通貨単位×0.1pips = 100 円に相当] とします。</p> <p>(略)</p>	<p>(略)</p> <p>▼じぶん銀行 FX の仕組みについて</p> <p>当行によるじぶん銀行 FX は、金融商品取引法その他の関係法令および一般社団法人金融先物取引業協会の規則を遵守して行います。</p> <p>取引の方法</p> <p>当行が取扱うじぶん銀行 FX の取引内容は次の通りです。</p> <p>a. 取引の対象は、米ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円、豪ドル/円、スイスフラン/円、NZドル/円、加ドル/円、ランド/円、トルコリラ/円、メキシコペソ/円、中国人民元/円、ユーロ/米ドル、ポンド/米ドル、豪ドル/米ドル、NZドル/米ドル、ユーロ/ポンド、ユーロ/豪ドル、ポンド/豪ドル、豪ドル/NZドルです。</p> <p>b. 取引単位は、各通貨ペア共通で、取引コースごとに取引単位を、ミニ [1,000 通貨単位]、通常 [1 万通貨単位]、大口 [110 万通貨単位以上 10 万通貨単位] とします。ただし、ランド/円に限り、ミニ [1 万通貨単位]、通常 [10 万通貨単位]、大口は取扱なしとします。</p> <p>c. 呼び値の最小変動幅は、各通貨ペア共通で、0.1 pips [対円通貨 = 0.1 銭、非対円通貨 = 0.00001 米ドル] となります。例えば、対円通貨ペアにおいて 1 取引の場合、ミニ [1000 通貨単位×0.1pips = 1 円に相当]、通常 [1 万通貨単位×0.1pips = 10 円に相当]、大口 [10 万通貨単位×0.1pips = 100 円に相当] とします。ただし、ランド/円に限り、ミニ [1 万通貨単位×0.1pips = 10 円に相当]、通常 [10 万通貨単位×0.1pips = 100 円に相当] とします。</p> <p>(略)</p>